

プラスウォーター6型 取扱説明書

■組み立てを始める前に

土壌の選定についてのご注意

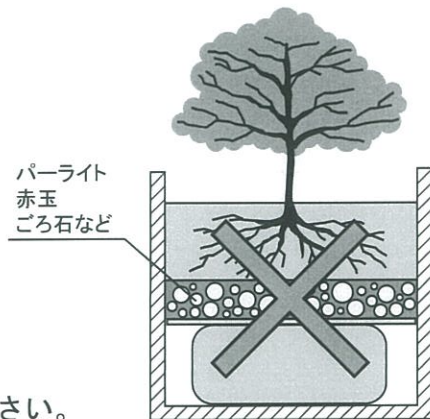
底面給水型コンテナに使用される土壌の選定にはいくつかのご配慮が必要です。吸水性が悪いため草花に十分な水分が与えられなかったり、排水性が不足のため根腐れを起こしたりします。以下の点にご留意され、適切な市販の土壌をお選びください。

- 適度な吸水・保水・排水性を持つ用土を使用してください。
(吸水・保水性の高すぎる土壌、山土などの粘土質の吸水・排水性に劣る土壌は不適です。)
- 底部にパーライト、赤玉、ごろ石などは絶対に敷かないでください。
吸水性が極めて劣化します。

■土壌に関し、ご不明な点がありましたら弊社までお問い合わせください。

初期の肥料やり、水やりについて

- 肥料 ————— 元肥として粒状の緩効性肥料を用土に混ぜ込んで使用してください。
- 最初の水やり ——— 植栽後、用土上部からの撒水を十分に行ってください。



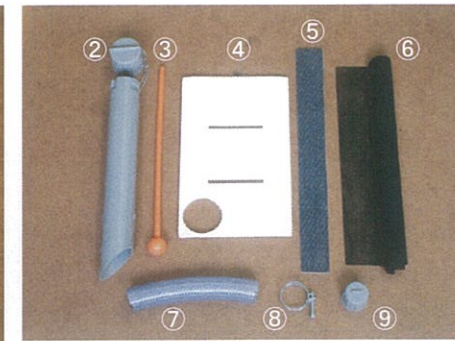
■キャスター付プランターにプラスウォーターをセットする場合の注意事項

キャスター付のプランターにプラスウォーターをセットする場合は、プランター内側底面のナットによる、給水タンクへの損傷を防ぐため、プランター底面に発泡スチロールを敷きます。このとき、発泡スチロールを強く押し、ナットを発泡スチロールに食い込ませてセットしてください。

部品セット表 (6型をご使用の場合)

6 型 × 1 台		給水タンク	6型	×1	(タンク用キャップ×1)			
		仕切板	6型用	×1				
		給水管・水量ゲージ	30タイプ×1	…	DD-300	DD-600		
			38タイプ×1	…	SE-935	WAV-440	CUB-440	DR-440
6 型 × 3 台					CK-440	NAB-440	SAG-440	OS-440
					DS-440	TMG-460	WK-440	CH-7835
					FAB-M460			
			42タイプ×1	…	WAV-620M	ISM-500	TM-550	WM-600
					JO-420M	JO-420D	DD-450	DD-900
			46タイプ×1	…	CC-550	WK-660	BB-620	HCM-600
		吸水布(不織布)	2					
		透水シート	1					
		ホワイトローム	適量	(コンテナ種類別)				
6 型 × 3 台		給水タンク	6型	×3				
		仕切板	6型用	×3				
		給水管・水量ゲージ	46タイプ×1	…	TM-850			
			51タイプ×1	…	MBS-900	WM-900	HCM-1000	
6 型 × 3 台		吸水布(不織布)	6					
		透水シート	1					
		連結ホース	2					
		ホースバンド	4					
		ホワイトローム	適量	(コンテナ種類別)				

■開梱後、直ちに「プラスウォーター部材確認表」にて数量等ご確認ください。



- ①給水タンク 6型(6L)
- ②給水管
- ③水量ゲージ
- ④仕切板
- ⑤吸水布(不織布)
- ⑥透水シート
- ⑦連結ホース
- ⑧ホースバンド
- ⑨タンク用キャップ
- ⑩ホワイトローム(白い粒子)
- ⑪発泡スチロール(キャスター付プランターのみ)

※⑦～⑪はタイプによって付属

■手順に従ってプラスウォーターを組んでください。

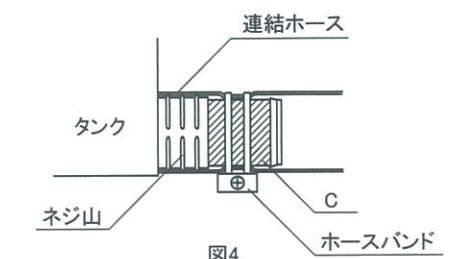
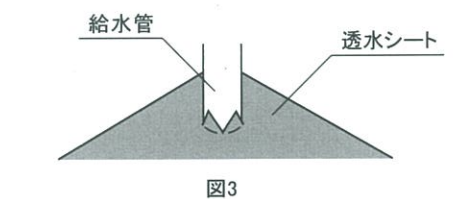
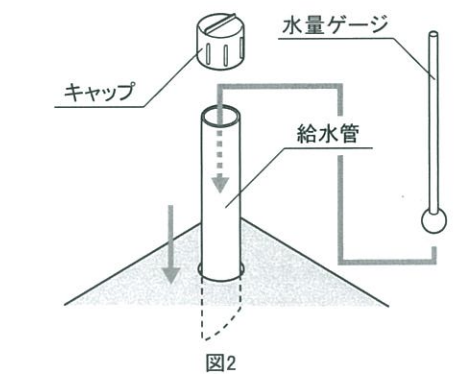
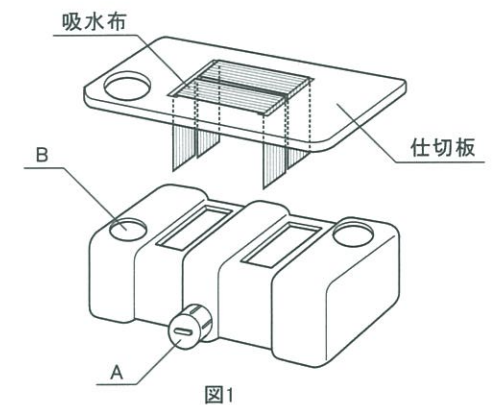
- 始めにタンクの排水口A(グレーのキャップ)がきちんと締めてあるか確認してください。
- タンクをコンテナの所定の位置にセットしてください。このとき、給水口Bの位置を決めてから設置してください。(図1)
- タンク周りの隙間にホワイトローム(白い粒子)⑩を敷き詰めてください。
- タンクの位置が安定するようにタンク内に給水してください。
- 吸水布(不織布)⑤を仕切板④に差し込み、端が同じ長さになるように垂らします。このとき、タンクの穴との位置関係で仕切板の表裏を決めます。(図1)
- その仕切板をタンクの上に乗せます。このとき、タンクの穴に吸水布がきちんと入るようにセットしてください。
- 給水管②を仕切板の丸穴にセットします。このとき、土壌の上部から給水管のキャップが見える位置まで押し込んでください。その後、キャップを外し、水量ゲージの浮きを下にして給水管の中に落とし込み、キャップを取付けてください。(図3)
- 透水シート(黒布)⑥を仕切板の上に敷きます。給水管部分には十字の切れ目があらかじめ入っています。(図4)
- 底面給水用土壌を入れます。
その後、植栽をして、元肥、初期の水やりを十分に行い作業終了です。

■給水管のキャップを外し、付属の水量ゲージ③にて水量を確認してください。

■タンクを2個以上組合わせて使用する場合、連結ホース⑦をタンク差込口の最後まで差し込み、ホースバンド⑧をC平面部(図5斜線部)内に収まるようにセットし、ネジをきつく締めて固定してください。

寒冷地での使用についてのご注意

タンク内の水が凍結する場合がありますので、寒冷期に入る前に必ず水抜きを行ってください。水抜きをしない場合、タンクに損傷を与える可能性があります。

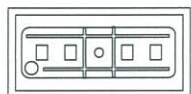


プラスウォーター[6型/12型/24型] 取扱説明書

※6型のみのご使用の場合、裏面「プラスウォーター6型 取扱説明書」をご参考ください。

■組み立てを始める前に、裏面の「土壌の選定についてのご注意」、「初期の肥料やり、水やりについて」をご覧ください。

部品セット表 (12型をご使用の場合)

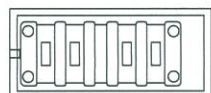


(W800、W900、W1000タイプ)

WAV-840	CUB-840	DR-840	CK-933
NAB-830	SAG-840	OS-840	TK-900
SP-840	SS-1035	DS-840T	TG-832
WK-830	RAF-830	FAB-830	RN-840
HCC-840			

給水タンク	12型×1						
仕切板	1						
給水管・水量ゲージ	30タイプ×各1	...	CUB-840	CK-933	NAB-830	TK-900	
			SS-1035	TG-832	WK-830	RAF-830	
			FAB-830				
	38タイプ×各1	...	WAV-840	DR-840	SAG-840	OS-840	
			SP-840	DS-840T	HCC-840		
	42タイプ×各1	...	HC-840				
吸水布(不織布)	2						
透水シート	1						
ホワイトローム	適量	(コンテナ種類別)					

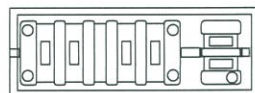
部品セット表 (24型・6型をご使用の場合)



(W900、W1000タイプ)

WAV-1040	CUB-1040	DR-1040	CK-1045
NAB-940	NAB-1040	SAG-940	SAG-1040
OS-1040	CC-1000	TK-1000	SP-1040
DS-940T	DS-1040T	TG-1020	WK-1040
RN-1040	HCC-1040		

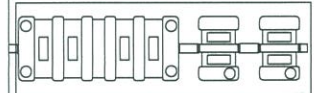
給水タンク	24型シングル×1
仕切板	2
給水管	WP-38×1
水量ゲージ	WG-38×1
吸水布(不織布)	4
透水シート	1
(CK-1045 TK-1000 TG-1020 の場合 WP-42×1、WG-42×1)	



(W1200タイプ)

WAV-1240	CUB-1240	DR-1240	CK-1250
NAB-1240	OS-1240	TK-1200	DS-1240T
HC-1240	RN-1240	HCC-1240	

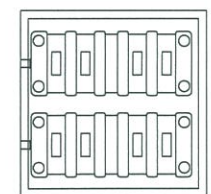
給水タンク	24型ダブル×1
	6型×1 (キャップ×1)
仕切板	2
給水管	WP-38×1
水量ゲージ	WG-38×1
	(CK-1250、TK-1200は46タイプ HC-1240は42タイプ)
吸水布(不織布)	6
透水シート	1
連結ホース	GH-08×1
ホースバンド	2



(W1500タイプ)

TK-1500

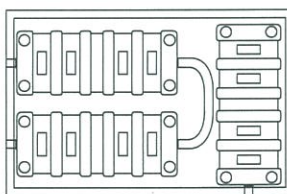
給水タンク	24型ダブル×1
	6型×2 (キャップ×2)
仕切板	2
給水管	WP-46×1
水量ゲージ	WG-46×1
吸水布(不織布)	8
透水シート	1
連結ホース	GH-08×2
ホースバンド	4



(W900大型タイプ)

TM-1200	MBS-1200	WM-1200
GL-995	NGHS-958	NGAB-958

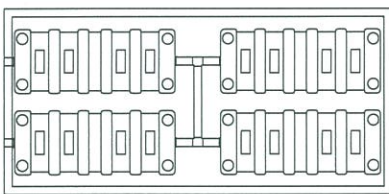
給水タンク	24型シングル×2
仕切板	2
給水管	WP-46×2 (GL-995)
	WP-51×2 (GL-995以外)
水量ゲージ	WG-46×2 (GL-995)
	WG-51×2 (GL-995以外)
吸水布(不織布)	8
透水シート	1



(W1500大型タイプ)

GL-1595	NGHS-1558	NGAB-1558
---------	-----------	-----------

給水タンク	24型ダブル ×2
	24型シングル×1
仕切板	2
給水管	WP-46×2 (GL-1595)
	WP-51×2 (NGHS/NGAB-1558)
水量ゲージ	WG-46×2 (GL-1595)
	WG-51×2 (NGHS/NGAB-1558)
吸水布(不織布)	12
透水シート	1
連結ホース	65cm×1
ホースバンド	2

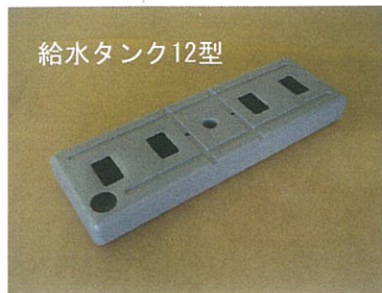


(W2000大型タイプ)

GL-2950	NGHS-2058	NGAB-2058
---------	-----------	-----------

給水タンク	24型×4 (ダブル、シングル各2)
仕切板	2
給水管	WP-46×2 (GL-2950)
	WP-51×2 (NGHS/NGAB-2058)
水量ゲージ	WG-46×2 (GL-2950)
	WG-51×2 (NGHS/NGAB-2058)
吸水布(不織布)	16
透水シート	1
連結ホース	12cm×4、32cm×1
ホースバンド	10
T型接続パイプ	2

■開梱後、直ちに「プラスウォーター部材確認表」にて数量等ご確認ください。

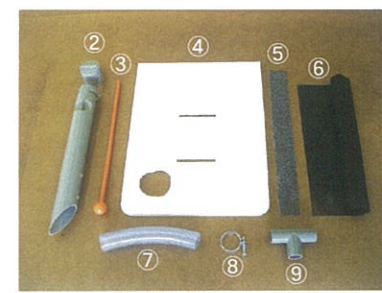


給水タンク12型



給水タンク24型

給水タンク6型



- ①給水タンク 12型(12L) / 24型(24L) / 6型(6L) ②給水管 ③水量ゲージ ④仕切板 ⑤吸水布(不織布)
⑥透水シート ⑦連結ホース ⑧ホースバンド ⑨T型接続パイプ ⑩ホワイトローム(白い粒子)
⑪発泡スチロール(キャスター付プランターのみ) ※⑦～⑪はタイプによって付属

■手順に従ってプラスウォーターを組んでください。

オプションにより、プランター側面に横穴がある場合は、タンクを図1のようにセットしてください。

1. 始めにタンクの排水口A(白色のキャップ)がきちんと締めてあるか確認してください。(6型・24型のみ)

2. タンクをコンテナの所定の位置にセットしてください。このとき、給水口Bの位置を決めてから設置してください。さらに、コンテナの横穴から排水口Aがのぞいていることを確認してください。(図1)

3. タンク周りの隙間にホワイトローム⑩を敷き詰めてください。(付属されている場合)

4. タンクの位置が安定するようにタンク内に給水してください。

5. 吸水布(不織布)⑤を仕切板④に差し込み、端が同じ長さになるように垂らします。このとき、タンクの穴との位置関係で仕切板の表裏を決めます。大型コンテナの場合は仕切板をセットした後、吸水布を差し込んでください。(図2)

6. その仕切板をタンクの上に乗せます。このとき、タンクの穴に吸水布がきちんと入るようにセットしてください。

7. 給水管②を仕切板の丸穴にセットします。このとき、土壌の上部から給水管のキャップが見える位置まで押し込んでください。その後、キャップを外し、水量ゲージの浮きを下にして給水管の中に落とし込み、キャップを取付けてください。(図3)

8. 透水シート(黒布)⑥を仕切板の上に敷きます。給水管部分には十字の切れ目があらかじめ入っています。(図4)

9. 底面給水用土壌を入れます。
その後、植栽をして、元肥、初期の水やりを十分に行い作業終了です。

■給水管のキャップを外し、付属の水量ゲージ③にて水量を確認してください。

■タンクを2個以上組合わせて使用する場合、連結ホース⑦をタンク差込口の最後まで差し込み、ホースバンド⑧をC平面部(図5斜線部)内に収まるようにセットし、ネジをきつく締めて固定してください。

寒冷地での使用についてのご注意

タンク内の水が凍結する場合がありますので、寒冷期に入る前に必ず水抜きを行ってください。水抜きをしない場合、タンクに損傷を与える可能性があります。

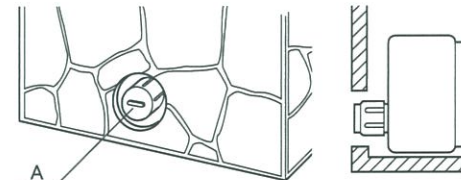


図1(横穴はオプション)

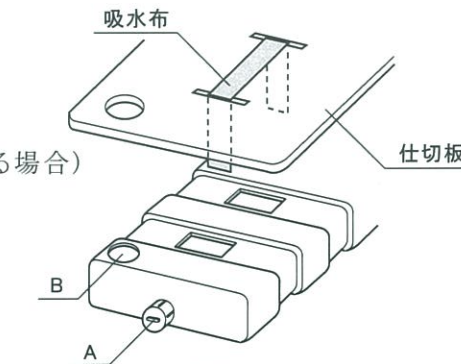


図2

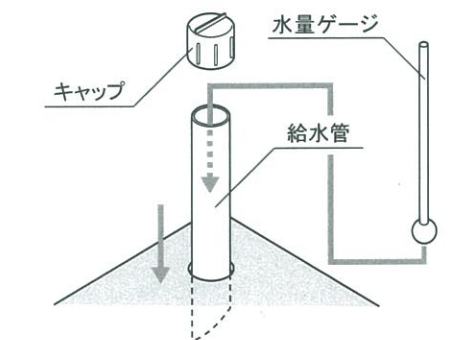


図3

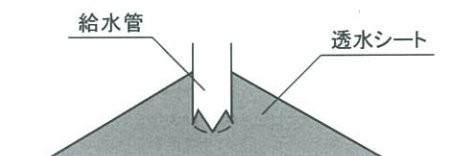


図4

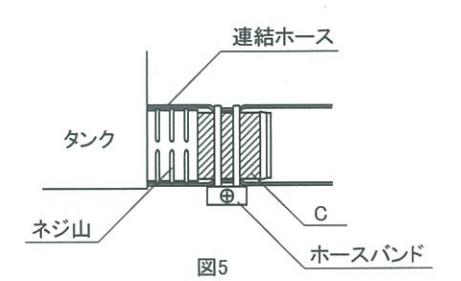


図5